

平成24年度事業報告

(平成23年12月1日～平成24年度11月30日)

I. 主な出来事

2011年12月19日	ホームページリニューアル
2012年01月25日	理事会・評議員会開催
2012年05月17日	理事会・評議員会開催
2012年06月09日	第3回新作日本刀・刀職技術展覧会授賞式(於ホテルオークラ東京)
2012年10月25日	理事会開催
2012年11月21日	評議員会開催

II. 公益目的事業

- 1 日本刀一悠久の美をみつめて一第3回新作日本刀 研磨 外装 刀職技術展覧会<公4>
 - 審査会：平成24年4月25日～27日 於上野国立博物館応挙館
 - 会期：平成24年6月9日(土)～7月22日(日)
 - 会場：東京虎ノ門 大倉集古館 [公益財団法人大倉文化財団大倉集古館(共催)]
 - 後援：経済産業省、文化庁
 - 授賞：経済産業大臣賞他
 - 助成：日本財団
 - 内容：出品69点(内入賞=展示42点)、審査員・招待：23点、入館者数：4,755人(内招待券使用513人)
 - [第2回出品106点(内入賞=展示：35点)、審査員・招待21点、入館者数：3,873人(内招待券使用193人)]
- 2 第5回刀職者実技研修会<公1>
 - 会期：平成24年9月7,8,9日の3日間
 - 会場：長野県坂城町中心市街地コミュニティセンター
 - 研修生：33名(申込者36名一内3名道具数の関係で謝絶) 一般見学者も多数あり
 - 内容：作刀3名、研磨8名、白銀7名、鞘6名、柄巻き9名
- 3 日本刀・刀装具鑑賞会<公2>
 - ①日本刀・刀装具公開鑑賞会
 - 開催日：平成23年12月10日、平成24年2月4日、4月7日、10月6日
 - 会場：12月、2月、4月～コクヨ㈱ショールームの会議室、10月～江戸東京博物館
 - 担当：日本刀研究委員会、刀装具研究委員会、武具甲冑研究委員会
 - 参加者：12月51名、2月57名、4月46名、10月50名
 - ②日本刀特別鑑賞会(日本刀研究委員会鑑賞会)
 - 開催日：平成24年2月28日、6月12日、9月25日、11月6日
 - 会場：東京都豊島区目白庭園赤鳥庵
 - 参加者：2月33名、6月32名、9月25名、11月20名
- 4 北海道における日本刀の保存・活用総合活性化事業<公3><公6>
 - (文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業)<文化庁>
 - ①平成23年度文化芸術振興費補助金交付分
 - [地域の文化遺産記録作成・調査研究—日本刀の保存と活用に関する支援コンサルティング]
 - 平成23年11月に引き続き、平成24年3月7～9日諸施設にて調査・コンサルティング(私立函館博物館、北海道坂本竜馬記念館、七飯町歴史館、私立テマ館土方・啄木浪漫館)
 - ②平成24年度文化芸術振興費補助金交付申請分
 - [学芸員の為の日本刀実践人材育成事業]
 - 平成24年6月18日学芸員向講習会(日本刀の展示方法他)、於七飯町歴史館、受講者：学芸員6名
 - 尚、平成25年3月23・24日に北海道開拓記念館にて「学芸員のための日本刀実践講座」を、また、平成25年2月16日には七飯町文化センターにて「初心者の方の為の日本刀講座」を開催予定
- 5 日本刀鍛錬見学会<公2>
 - 時期：平成24年9月8日(土)午後
 - 場所：長野県坂城町
 - 内容：[見学先]宮入鍛刀道場(刀の鍛錬から焼き入れまでの実演見学)、刀職者実技研修会、鉄の展示館
 - 参加者：12名
- 6 第7回お守り刀展覧会(後援)<公4>
 - 会場・会期 熊本会場：平成24年9月8日～9月30日、長船会場：平成24年10月10日～12月2日
 - 主催：全日本刀匠会
 - 内容：全日本刀匠会会員製作の新作刀及び外装の審査・授賞・展覧
 - 後援内容：後援名義の交付、刀文協関係審査員の派遣等
- 7 その他
 - 国際交流事業<公5>
 - カルティエ財団のパリにおける日本刀展覧会計画(2014年以降)参加に向け折衝開始

II. 収益目的事業

- 1 新作日本刀販売<収1>及び日本刀・刀装具の保存・修理受託<収2>
 - 実績無し
- 2 WEBによる日本刀・刀装具の教育と学習の成果を問う検定試験<収3>
 - 取止め(事業として取下げ申請予定)